

2025年5月26日

各位

会社名 株式会社ジーフット
代表者 代表取締役兼社長執行役員
木下 尚久
コード番号 2686
東証スタンダード市場・名証プレミアム市場
問合わせ先 経営企画・財務経理本部長
中村 好昭
電話番号 03-5566-8215

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2025年2月28日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
イオン株式会社	親会社				株式会社東京証券取引所 プライム市場
		61.90	4.95	66.86	

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社はイオン株式会社（純粋持株会社）を中心とする企業グループに属しており、国内のショッピングセンター等において、靴を中心とした商品の販売を主力事業とした専門店事業の中核を担っております。イオン株式会社が、グループ戦略の立案、グループ経営資源の最適配分、基本理念・基本原則の浸透と統制、共通サービスの提供等を担い、グループシナジーの最大化をはかる一方で、当社を含めたイオングループ各社は、専門性を高め、地域に密着した経営を行なうことで、より一層のお客さま満足の向上を図っております。

日常の事業運営にあたっては、当社独自の経営判断に基づき遂行しつつ、事業運営における重要な問題については、イオン株式会社との協議もしくはイオン株式会社への報告を行なっております。イオン株式会社ならびにイオングループ各社とは、相互に自主・自律性を十分に尊重しつつ綿密な連携を保ちながら、持続的な成長、発展、業績の向上に努めております。

また、2025年5月26日現在、当社はイオングループとの連携を深め、幅広い経営視点を取り入れるため、イオン株式会社との兼任による取締役1名、監査役1名を受け入れております。これにつきましては、当社の日常からの事業運営体制、取締役会での社外取締役の監督および監査役会での社外監査役体制により、当社独自の経営判断を妨げるものではないと認識しております。

なお、2025年2月28日現在、イオングループから7名の出向者を受け入れており、グループ靴事業移管の推進を目的として行っております。

役員の兼務状況

(2025年5月26日現在)

当社での役職	氏名	親会社又は そのグループ企業での役職	就任理由
取締役	三浦 隆司	イオン株式会社専門店担当責任者 株式会社コックス取締役 株式会社メガスポーツ代表取締役社長	豊富な経験を活かし、経営の強化を図るため
監査役	向後 周一	イオン株式会社経営管理担当責任者	幅広い知識、経験を当社の監査機能の充実に活かすため

3. 支配株主との取引等に関する事項

(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
イオン株式会社	被所有 直接 61.90% 間接 4.95%	役員 の兼任	資金の返済 (注) 1	5,000	—	—
			第三者割当 増資の引受け (注) 2	6,500	—	—
			支援金の受 取 (注) 3	1,300	—	—

(注) 1. 資金の借入については、市場金利を勘案し利率を合理的に決定しております。

2. 2024年12月13日開催の当社取締役会において決議された第三者割当増資について、イオン(株)が1株につき100百万円でB種種類株式65株を引き受けたものであります。引受価額については独立した第三者機関が配当割引モデル(DDM)により算出した価格を基礎として合理的に決定しております。

3. 2025年2月28日開催の当社取締役会の決議に基づき、成長軌道回帰に向けた構造改革のための運転資金として、イオン(株)より13億円の財務支援を受領しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

親会社であるイオン株式会社およびイオングループ各社との取引条件の決定については、一般取引条件の決定と同様に、市場相場に基づいた交渉の上、合理的な判断に基づき決定しております。

また当該取引にあたっては、法令、社内規定に基づき、取引条件が一般的な取引と同等であること等を確認の上、実施の可否を決定し、取引内容および取引条件が関連当事者ではない者との取引と同様であることが明白であり、かつ、重要でないものを除く取引については取締役会による承認を要することとしております。

以 上